

(別紙)

## 障害児支援分野のICT導入モデル事業 事業報告書

自治体名

長野県

### 【基本情報】

フリガナ	ユウゲンガイシャミヤザワカンテンシヨクヒンコウギョウ
法人名	有限会社宮沢寒天食品工業
フリガナ	ホウカゴトウデイサービス ポバイ
事業所名	放課後等デイサービス ポバイ
提供サービス（複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択）	児童発達支援
職員数（常勤換算数）【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出（産休・育休、休職は除く）】	3.0人
ICT機器等導入完了日	令和 7年 3月 21日

※行・列の追加は行わないでください。

### (1) モデル事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
職員間の情報伝達・情報共有	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
請求業務	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）
勤怠管理	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
シフト表作成	②一部、ICT機器等を導入している（紙とICT機器等の両方で事務作業を行っている）
給与業務	①ICT機器等を導入していない（紙中心で事務作業を行っている）

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない（紙のみ対応）
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している（紙とICT機器等に対応）
- ③ICT機器等を導入・活用している（全てICT機器等に対応）

### (2) モデル事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
③タブレット	①作業の迅速化	iPad Pro 256GBスペースブラック	1	
③タブレット	①作業の迅速化	iPad Pro 256GBスペースブラックMVX23	1	
③タブレット	①作業の迅速化	iPad mini 128GB - スペースグレイ	1	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
  - ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
  - ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fiルーター
- なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化（支援記録の作成など）
  - ②情報の共有化（職員間の情報伝達・情報共有など）
  - ③業務の統合化（請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など）
  - ④その他
- なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

### (3) モデル事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

#### ① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C. 1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A. ひと月当たり発生件数	B. 年間発生件数 (A×12)				
①支援記録の作成	3人	200件	2,400件	5分	200時間	67時間	
②職員間の情報伝達・情報共有	3人	60件	720件	5分	60時間	0時間	
			0件		0時間	0時間	
			0件		0時間	0時間	
			0件		0時間	0時間	
		260件	3,120件	10分	260時間	67時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。

なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

導入前は口頭や紙による情報共有が中心であり、件数管理は行っていなかったため、日常的な連絡・確認頻度を基に概算した。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

情報共有や確認作業に要していた平均的な確認時間を基に算出した。

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
②職員間の情報伝達・情報共有	3人	60件	720件	2分	24時間	8時間	ICT機器導入後、職員間の情報共有やシフト確認にICTを活用しており、業務の進め方に変化が見られ始めている。
		0件	0件	0時間	0時間	0時間	
		0件	0件	0時間	0時間	0時間	
		0件	0件	0時間	0時間	0時間	
		0件	0件	0時間	0時間	0時間	
		60件	720件	2分	24時間	8時間	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。  
 なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

ICT機器導入前は、職員間の情報共有やシフト確認を口頭および紙媒体で行っており、日常的な連絡・確認の実態を基におよその件数を算出した。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

ICT機器導入前における情報共有・確認作業に要する平均的な処理時間を基に算出した。

年間業務時間数削減率 (%)

90.8%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
支援記録の作成(紙)	200ページ	2,400ページ
職員間の情報伝達・情報共有	60ページ	720ページ
		0ページ
	260ページ	3,120ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
支援記録の作成(紙)		0ページ
職員間の情報伝達・情報共有	60ページ	720ページ
		0ページ
	60ページ	720ページ

年間作成文書量削減率 (%)

76.9%

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

ICT機器導入後、職員間の情報共有やシフト確認等に活用しており、業務の進め方に変化が見られ始めている。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。  
また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦労した点がありましたら、その点も記載してください。

②ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果	
<input type="checkbox"/>	1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/>	2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input type="checkbox"/>	3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
<input type="checkbox"/>	4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/>	5 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/>	6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

ソフトウェア導入による効果	
<input type="checkbox"/>	1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/>	2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input checked="" type="checkbox"/>	3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/>	4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
<input checked="" type="checkbox"/>	5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
<input type="checkbox"/>	6 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/>	7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

FALSE	FALSE
FALSE	FALSE
FALSE	TRUE
TRUE	FALSE
FALSE	TRUE
FALSE	FALSE
FALSE	FALSE

③ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

ICT機器導入後、職員間の情報共有やシフト確認が円滑になり、連絡や確認に要する手間が軽減されている。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

今後、ICT機器の活用を進めることで業務効率化を図り、確保できた業務時間については、利用者支援の充実や職員間の情報共有の強化に充てていく予定である。

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の賃上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

ICT機器の活用により、情報共有や業務確認が円滑となり、職場環境の改善につながっている。

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。

ICT機器の活用により、職員間の情報共有が円滑となり、利用者の状況に応じた支援を行いやすい環境づくりに活かしている。